学びから実践へ

中学生による「町おこしイベント」への挑戦

2024.7.30 令和6年度 ふるさと教育研修 雲南市立掛合中学校 難波 順子

雲南市掛合町

- ・出雲街道の宿場町
- ·第47代総理大臣 竹下 登 氏 出身地
- ・5地区、自然豊か、竜頭が滝、八重滝
- ・伝統:掛合太鼓、相撲、掛合トランプ
- ·人口:2,357人
- ·高齢化率:48.92%

(R6.5月末現在)

雲南市立 掛合中学校



生徒数: R 5 · · · 5 4 名

R 6···4 7名

小規模校

校区小学校1校

保育所から中学校まで

一緒

5地区から登校

約半数:バス通学





諸活動の充実・生徒たちの活躍の場・地域、保護者の方々の応援



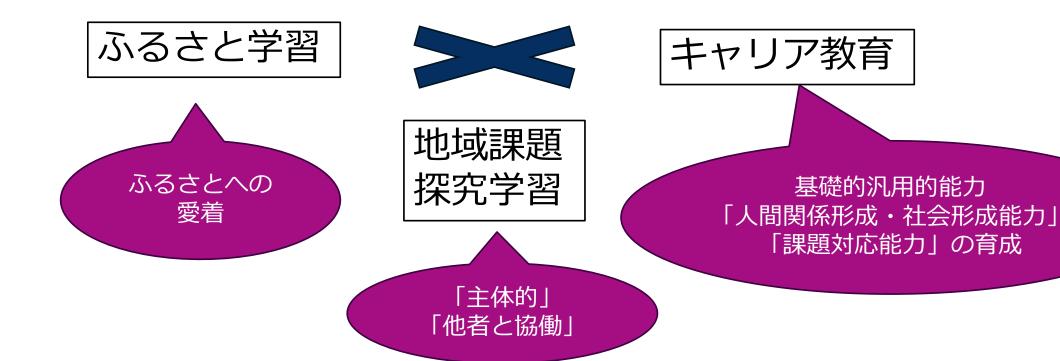


学校教育目標

ふるさとを愛し 自他を大切にしながら

たくましく未来を切り拓く生徒の育成

特色ある学校づくり:つけたいカ



系統性のある地域課題探究学習

1年

地域を知る

調べる・体験・講話

2年

地域を出る

何ができるか考える

3年

地域のために

行動する

大人目線で!

テーマ: 私たちがつくる未来の掛合 掛中生の提案

1年 地域を知る 調べる・体験・講話

3 5 時間



持続可能な 町づくりと は?

市長さんへ 直接お話を 聞きに行く。

地元の産業について学ぶ







2年 地域を出る 何ができるか考える

3 9 時間





修学旅行先で、SDGsや町おこしの取組を学ぶ 自分たちの企画をプレゼンし、助言を受ける

- ・・・地域には良いものがある。→残したい。 知ってほしい。→PR(自分たちで発信しよう)
- ・・・地域の課題となっていることを少しでも解消したい。

→アイディア発信



3年 地域のために 行動する

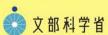
3 3 時間

(中学校編)

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開

未来社会を切り拓く確かな資質・能力の育成に向けた 探究的な学習の充実とカリキュラム・マネジメントの実現

令和4年3月



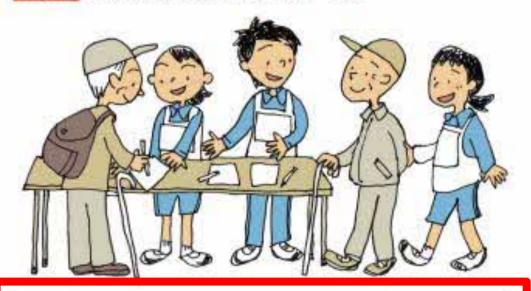
P9~ 総合的な学習の時間で 生徒,教師, 地域が変わる!

- ・生徒が育つ
- ・教師が変わる
- ・地域に広がる

事例14 社会への参画を通してまとめ・表現する

日常生活や社会の中にある問題や地域の事象を実際に解決していく単元では、生徒が社会参 画することが考えられます。こうした学習活動を通し、課題解決に取り組んだことへの自信や 自己肯定感が育まれ、社会への参画意識も醸成されます。

実践例 地域ぐるみの防災訓練の企画・運営



社会への参画の例

- ・地域の伝統・文化を伝える祭りの企画・運営
- 観光ガイドとして地域の名所案内
- 環境フェスタの企画・開催
- ・商店街の再生イベントの企画・開催 など

【ボイント】

- 同じ問題の解決を目指す 地域の人や行政機関、専 門家との協働
- ・立場が異なる他者と繰り返し関わる場を設定し、目的に照らして多様な視点で検討し、一つのものにまとめていくことで、事象に対する認識が深まる。

○成果の検証

・例えば、参加者にアン ケートを取るなど、成 果を検証する場面を設 定することで、生徒が 新たな課題を設定する ことにつながる。 P 5 7 充実した総合的な学習の時間を実現するための学習 探究的な学習の指導のポイント・まとめる 事例⑭

生徒の社会参画

↓
自信、自己肯定感、
社会への参画意識
の醸成

3年 地域のために 行動する

道の駅「交流の館」 駐車場エリア、 緑地公園で、

- ・トラック市
- ・収穫体験
- ・ものづくり体験活動
- ・広報活動 を展開



中学生発信 掛合の良さを 知ってもらおう

人々の交流の 場を作ろう

「道の駅 掛 合の里」を盛 り上げよう

自分たちの思いを伝える挑戦の場

雲南市



キャリア教育

スペシャルチャレンジ

雲南市事業: "まち"の未来をつくる 若者のチャレンジを応援

ジュニア部門:積極的な学びやプロジェクトに取り組む意欲ある中高生のチャレンジに要する費用を支援、上限30万円

雲南スペシャルチャレンジ

- ①事業計画書の提出
- ②雲南市役所でプレゼンテーション審査

【審查基準】

- ・自ら意志を持って主体的に挑戦しようとしていること。
- ・今回のチャレンジで実現したい姿、解決したい課題が明確であること。
- ・自分のためのチャレンジが社会(全体)のためのチャレンジに つながって いく可能性があること。
- ・具体的なアクションからの学びを大切にしようとしていること。
- ③結果発表:得点と支援金額発表

1班

2 班

緑地公園を菜園に

ワークショップ:地域資源

魅力発信・ものづくり

4つの会社

もの・人をつなぐ

3班

4 班

掛合町・イベント情報発信 広報活動

トラック市等出店募集

地元食材、考案料理販売



4つの 会社

①事業計画 書作成







印刷インク 代って、 いくら?

白菜?夏の 野菜じゃな い?

広報活動、 の効果的な 手段は?



事業計画書

スペシャルチャレンジ・ジュニア事業 事業計画書母

1 提案者基本情報 ✓

ふりがな↓ 氏 名↓		連絡先↩	-	₽
年 齢↩	€	生年月日↩	←	7
住 所↩ 現住所:↩			₽	
在籍する↩	学校の名称:雲南市掛合中学校↩		4	
学校の情 報← (年	所在地:島根県雲南市掛合町 <u>掛合</u> 2136-1⊖			7
月時点) ↩	学年・クラス:3年1組↩			4
卒業した↩	中学校:↩			₽
学校等の← 情報←	中学・高校時のキャリア教育プログラムへの参加状況: ↩			↩

2 チャレンジ計画の概要↓

掛合町の人や資源を生かし、掛合町を住みたい・住みやすいまちにしたいと考えました。私たちの身のまわりには、掛合町の魅力がたくさんあります。その中でも、私たちの班では、掛合町多根にある藍工房、掛合に多くある竹を生かすこと、産直市で販売されている手作り作品の知恵を活用することはできないかと考えました。母また、一度訪れるだけの地域になるのではなく、継続的に訪れてもらえる場所にするために、「体験できるまち」にしていきたいとも考えました。藍染め体験をすることで、静かに流れていく時間を楽しんでもらったり、いろいろな年代で作れる竹とんぼやクラフトテープ作品づくりを楽しんでもらったりすることで、この掛合町の魅力に気づく人を増やしたいです。そして、掛合町の知名度を上げます。体験してもらった人たちから、掛合の良さを町外、市外、県外の人々に伝えてもらえるように、私たちの思いを届けたいと思います。母私たちが「体験できるまち」という新しい提案をすることで、掛合町の人や資源の新しい生かし方を考える人たちがうまれ、地域の活性化を楽しむ仲間が増えていくこともねらっていきたいです。母

プログラム名・主催者名:↩

チャレン | SMILE 体験イ<u>ベント (1 班) ←</u>

国名・都道府県│日本・島根県↩

名(地域名)↩

応募の理由や本チャレンジでの学びをどのように活用したいか記述: ←

主な活動:↩

【藍染め】↩

・多根の藍公房さんに協力してもらい、ハンカチと服を藍染めし、トラック市で販売する↩

【竹細工】↩

- ・講師の方に指導してもらいながら作成する母
- ・竹とんぼ(全部飛んでいくもの)を体験してもらう↩
- ・掛合の竹を使う↩
- 竹とんぼ大会を開催する

【クラフトテープ】↩

- ・町内の白築さんに協力してもらい、作り方を教わる↩
- ・小物入れづくり体験↩
- キーホルダーづくり体験
- カゴづくりキットを販売する

 \forall

セールスポイント↩

藍染めや、クラフトテープ、竹細工など、誰にでも簡単にできる活動のため、 老若男女問わず集まり、いろいろな人と交流できる。また、自分で考え作るため、自分だけの「世界に一つ」の作品ができる。 ↔

収益は、地域や学校の活動に還元できるようにする。

 \leftarrow

【ターゲット・戦略】↩

- 親子・家族
- ・藍染の模様や竹細工、クラフトテープの出来上がりを想像し、自分で考えて 作る↩
 - →自分のアイデアで造ることで出来た時に達成感を味わえる↔
 - →もう一度やりたいなどといった気持ちが生まれる↩

 \leftarrow

・<u>掛合</u>のものや人脈に触れてもらうことで、<u>掛合</u>のことを知ってもらうと共に、<u>掛合</u>の人々のあたたかみに触れてもらう。そして、<u>掛合</u>という地に興味を持ってもらうことで、もう一度訪れよう、移住しようと思う人が現れる。また、<u>掛合</u>の魅力などを自ら発信してもらう。↩

.

事業計画書

必要経費↩

項目↩	金額(円)↩	積算根拠↩	←
木工用ボンド(50g) 9個↩	←7	110 円×9←	←
カッターナイフ 6本↩	₹7	385 円×6↩	←
竹とんぼ大会賞品費用↩	←7	←3	←
タコ糸↩	←7	110 円× 1 ←	←
クラフトテープ 36 個↩	<□	110 円×35←	\leftarrow
クラフト用洗濯ばさみ 2袋	<□	110 円×2←	←
鈴 10 袋↩	←7	110 円×10←	←
金具 11 袋↩	<□	110 円×11←	←
包装袋(A4)←	<□	110 円×2←	←
包装袋(B7)←	←7	110 円× 1 ←	←
ハンカチ 体験費用 10 枚↩	<□	500 円×10←	\leftarrow
服Mサイズ 10枚↩	<□	748 円×10←	←
服Lサイズ 10 枚↩	₽	748 円×10←	←
服 体験費用↩	<□	500 円×20←	←

福場達夫さん(人件費)↩	₹	←1	←
白築さん(人件費)↩	₹	←3	←
コピー用紙代↩	₹	1000枚1,012円×2↩	←
インク・マスター代↩	₹7	1000 枚 132 円×3↩	←
合 計↔	←	←1	←

4 自由記述欄↩

8日五十 ハナ++

(1)	4 自由記述欄↔	
		小学生の頃に出会った人との人脈、中学校での学習を通して人とのつ。
と		ながりが大切ということを学んできました。また、ボランティアとして
	チャレンジ計画	ご縁の館で体験活動をし、地域の方々のあたたかみに触れ、改めて人と
	にかける想い↩	人とのつながりが大切だということを感じました。これまでに、つなが
		った人脈を生かし、また来たいと思えるような街にしていきたいです。←
		私たちの班のアピールできるポイントは、掛合でできた竹などの自然。
		を生かしたり、小学生の頃にお世話になった藍公房さんに協力してもら
		ったりしてハンカチ・服づくりや販売、体験イベントをすることです。
		今までに出会った人との人脈や私たちの身のまわりにある自然を生か
	その他、自分をア	した物づくり体験は、私たちにしかできません。↩
	ピールできるホ イント4	また、私たちはこれまでの総合な学習で様々なことを学んできまし
		た。今、雲南市ではどのような取り組みが行われているのか、企業では
		どんなことを大切にされているのかなど、自分たちにとって参考になる
		ことを吸収した上での提案です。これらのことを生かしてこれからこの
		事業を進めていきます。↩

5 保護者同意欄↩

私は、スペシャルチャレンジ・ジュニア事業に係る補助金交付要綱等を了知の上、提案 者が諸手続きを行うことについて、同意します。↩

ふりが な⊌ 氏 名⊌	□	連絡先↩	←	□	←1
住	現住所: ↩			←	\leftarrow
所↩					

 \leftarrow

②雲南市役所でプレゼンテーション審査







質疑応答も



緑地公園を菜園に!



生徒作成スライド

緑地公園を菜園に!

【目的】

現在の緑地公園は管理



荒れ地に···・・立地も主要道路から外れて、目立たない



公園の中に菜園を作り、 緑地公園が多世代交流できる 場所に!



生徒作成スライド

【セールスポイント】

- ・野菜、果物を育てる珍しい公園
- ・一年を通してイベントを開催
- 野菜800g→200円
 果物800g→600円
 (野菜と果物の種類によって
 値段は変化する)で自由に収穫



【ターゲット・戦略】

子育て世代→親子で公園に!野菜作り体験してもらう

高齢者→散歩がてら公園に足を運んでもらう畑や花壇の手入れ体験者の指導者となり様々な知恵や技を教えてもらう



緑地公園で地域の方が得意とする野菜作り 子供も野菜作りに参加でき、多世代交流!

掛合町の地域の人のあたたかさなど良いところを知ってもらう

生徒作成スライド

【プログラムを選定した理由】

管理がされていない、雑草も生え、遊具も壊れてる....

しかし!

公園自体の面積は広い 車通りも多い道に近い





多世代が交流しやすい施設をつくることで、活気のある掛合町に!企画を実施するための資金が必要→ プログラミングを選定 【チャレンジ計画の実現に向け取り組んでいること】

10代~60代に緑地公園アンケート

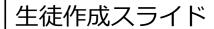
Q緑地公園を知っている?→全員知っている

Q最後に緑地公園に行った日は?→数年前の人がほとんど



自分の子供を連れて行きやすい、 川や花などを見られる公園に 行きたい!と思う声も……







高知県の交通公園へ!

地域の方の協力を得ることが一番重要





【この計画にかける想い】

開園当初は水と緑をテーマ

遊具、人口の川、来園者も多い

しかし、今の公園は荒地……

活気を取り戻したい!

広い世代の人に来てもらいふれあいの場に!



生徒作成スライド





③結果発表:得点と支援金額発表





27点/30点 上限の30万円獲得!

1班 緑地公園を菜園に

【この計画にかける想い】 道の駅後ろにある緑地公園

開園当初は水と緑をテーマ 遊具、人口の川、来園者も多い しかし、今の公園は荒地…… 活気を取り戻したい! 広い世代の人に来てもらい ふれあいの場に!

【構想】

- ・若者からお年寄りまで・・・
- ・公園の一角に畑を作り、年間を通して、 収穫可能な果樹や野菜のある公園を作り、 散歩も楽しめる公園にしよう。

【当日のイベント】

- ・自分たちで育てたトマト、オクラ、小松菜の3種類の野菜を収穫案内。
- ・野菜の量り売り、地元野菜販売手伝い
- ・オクラの漬物販売(商品表示作成も)
- ・ 先着 1 0 0 名に葉ボタンの苗プレゼント



まず、畑をおこす ところから・・・。





夏休み: 地元の野菜名人に 教わりながら。

草取りも頑張りま した!















2班 ワークショップ ものづくり SMILE 体験イベント

【この計画にかける想い】

- ・掛合には良い工芸品がある。その良さを 発信したい。
- ものづくりをとおして楽しんでもらいたい。
- ・地域資源のすばらしさや、地域の人たちの温かさを伝えたい。

【構想】

- ・自分たちが実際に教えてもらって作った掛 合の工芸品を販売し、良さを知ってもらう。
- ものづくりワークショップを開いてものづくりをたのしんでもらう。
- ・作ったもので、子どもたちを楽しませたい。

【当日のイベント】

- ・自分たちで作った藍染のTシャツやハンカチを販売
- ・ワークショップ:クラフトテープのかご作り、竹とんぼ作りのサポート
- ・竹とんぼとばし大会を、道の駅後ろの緑地公園で開催。

2班 ワークショップ ものづくり SMILE 体験イベント







3班 掛合町・イベント情報発信広報活動

キャラクターづくり、イベントポスター、 チラシ作り、配付、掲示のお願い、 オリジナルTシャツ、オリジナルバッグ、 スタッフTシャツのデザインと製作、販売 掛合町PR動画作成 学習の様子動画作成 メッセージコーナー設置





Ⅰ♡掛けハッシー



4班 全世代集合!トラック市・中学生考案「いのしー汁」販売

【この計画にかける想い】

・人口減、空き家、空き施設・・・空いた 施設等の活用から人の交流が生まれる町に したい。

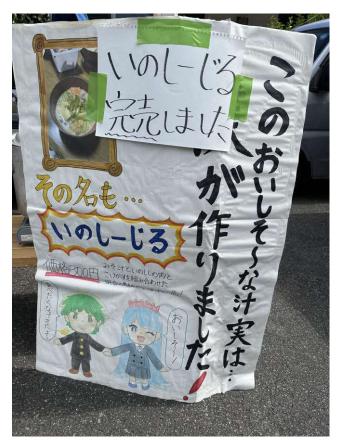
【構想】

- ・トラック市・屋台の出店を募集する。
- ・トラック市に訪れた人たちが空いた施設内 を利用すれば、空き施設の関心も高まるので はないか。
- ・自分達でも何か出店して掛合町をPRする。

【当日のイベント】

- ・害獣駆除について考えた経験から、イノシシ肉と特産品の味噌を使ってイノシシ汁を商品化。調理し、100食販売。
- ・出店者
- ・パン販売(カウベル 伊藤さん)・唐揚げなど(紅梅しょうゆさん)・フリーマーケット(コールリージョ 香川さん)・松笠そば(石橋さん)・やきとり(保護者 さん)・お米(神田さん)・お花(別木さん)・軽食移動販売(R's キッチン 影山さん)・中学生作品(藍染め T シャツ・ハンカチ・野菜)・中学生考案レシピによる「いのしーじる」(イノシシ肉&酒粕汁)販売





害獣駆除の問題 から考えた いのしー汁

みそとさけかす といのしし肉 優しい味



人々との交流の創出



























〇活動をテレビ番組で取り上げていただきました

R5.10.17 日本海テレビ「おびわんっ」

「しまねっこの宅配便」3月6日O.A

「地域で育てる!」ふるさと教育 (約4分)

TSKさんいん中央テレビ ホームページにて視聴可能

イベント前の数日:次々とアイディアが生まれ、準備に拍車が

たくさん回ってもらう ためには、スタンプラ リーにしたら?

景品を作ろう!



学園祭前日の様相・・・。 自分達で考え、 自分達で動く生徒達

怨怎

PR動画? 感想を書いてもらって貼る?

ポイントにクイズ作ったら?

関わった大人の皆さん

- ・雲南市役所 政策企画部 政策推進課(スペチャレ)
- ・雲南市教育委員会 キャリア教育政策課(スペチャレ)
- ・スペチャレ審査員
- ・道の駅「掛合の里」スタッフ
- ・掛合町総合センター自治振興課
- ・地元の皆さん(畑指導、ものづくり指導、出店者)
- ・保護者(出店者、いのしー汁調理)
- ・掛合中職員(3年部・地域コーディネーター・校務技師)

来場者 3 0 0 人

多くの人を 巻き込んで



イベントの評価・感想(来場者・参加者)

【地元の方からのお手紙】(抜粋)

きびきびと楽しそうに、そして爽やかに立ち振る舞う若い力に後押しされ、この町で久しぶりににぎやかで楽しい日曜日を過ごすことができました。

昨日3年生が投じた一石が波紋を広げ、地域の中でどんどん大きな輪となっていく ことを期待しています。私もここで暮らす一人として現実から目をそらさず、あきら めずに暮らしていかなければと自戒した次第です。

これからの時代に求められている最先端の教育が、小さな町の小さな学校で先進的に行われていることに感謝をするとともに、教職員のみなさまの、卓越したご指導力と生徒愛に満ち溢れたお姿に心動かされました。





掛合の町が、久しぶり にこんなににぎやかに なりとても嬉しかった です。みんなが笑顔で した。掛中生ありがと う! とっても素敵なイベン トでした!! 掛合ってすてきな町だ なと改めて感じました。 また会いに行きま す!!

イベントの評価・感想(生徒)多くの「気づき」

私達は、地域の存 続や繁栄に大きく 貢献できる可能性 がある、未来を担 う存在だと実感し た。

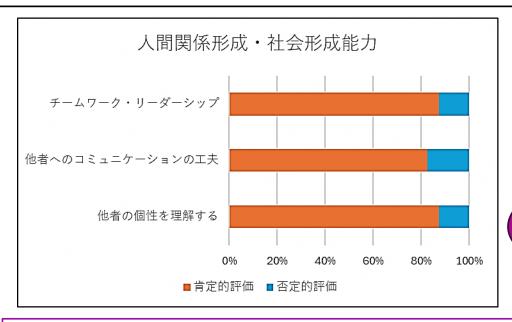
掛合の良さを常に 考えるようになっ <u>た。</u>私のたどり着 いた答えは、人。 ここで育ち、生き ている幸せを実感 した。そして、こ の地域の人たちを 大切に思う気持ち が増した。

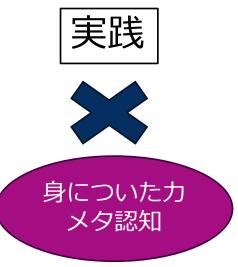
来場者の皆さんが、私たち一人ひとり に温かい言葉をかけてくださったので、 その言葉に励まされるとともに、うれ しい気持ちでいっぱいになった。かけ がえのない時間を過ごすことができた ことに感謝の気持ちでいっぱいです。

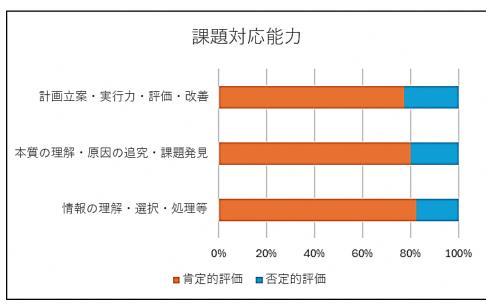
イベントは<u>今までにない達成感を感じられた</u>。これを機会にもっと町でイベントや取組が開催されることも期待できると思うし、自分でも何かできることはないか探していきたい。この経験は、一緒に進んでくれた人たちのおかげだと思う。自分の考えやアイディアの土台となっていたと思う。

みんなと一緒に活動を 考え、試行錯誤しなが らイベントを成功させ たのが一番心に残って いる。ビデオ作りでは、 データが保存されてい なかったり様々なハプ ニングがあったが、最 終的には130枚のスラ イドに活動や身につい た力などをまとめ、当 日たくさんの人に楽し んでもらうことができ て良かった。当日はお 客さんの笑顔がたくさ ん見られて良い思い出 になった。

自己評価・振り返りアンケート(生徒)







- ・これまでは、伝えようとするだけで精一杯だったが、様々な人と話をする中で、どうしたらわかってもらえるか、一緒に楽しめるかと工夫して考えるようになった。
- ・前からできていたが、この1年で、見つける、行動に移す、が早くなった。自分のことだけでなく、 周りに目が向けられるようになった。まず声をかけることが大切。
- ・これまでは自分の役割を自分で見つけられなかった。総合を通して、自分でやるべきことを見つけて 積極的に動けるようになった。

- ・今までは自分が今何をすればよいか周りに聞いていた が、今は次に何が起こるか考えて行動できるようになっ た。
- ・わからないことをそのままにすると大変なことになる 経験を通して、意識して理解するために行動するように したら何事も終わらせることができるようになった。
- ・思考する際に必要な知識が欠けていてできないことが あったため、その場では重要でなくても調べるように なった。
- ・見通しをもって計画的に進める力がつき、普段の生活 にも生かしながら頑張ることができるようになった。

全国学力調査

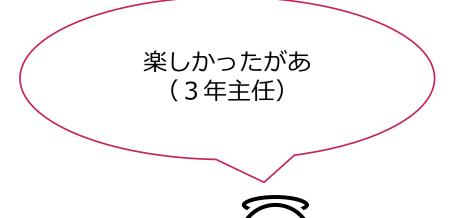
話すこと・聞くこと

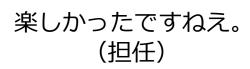


話の内容をとらえ知りたい情報に合わせて効果的に質問するかどうか

聞き取ったことをもとに、目的に沿って自分の考えをまとめることができるか

イベントの評価・感想(教職員)







教職員の頑張り

教職員の創意・工夫の妙(×昨年度と同様) 生徒に寄り添い、生徒の意思を尊重 生徒に任せる(失敗も学び) 楽しんで取り組む 先生方の創意、 工夫!



実社会、実生活との 関わり

総合的な学習の時間は,生徒が実社会・実生 活に向き合い関わり合うことを通じて, 自ら の人生を切り拓いていくために必要な資質・ 能力を育成し、人生や社会をよりよく変えて いくことに向かう他の教科等にはない特質を 有する。(中学校学習指導要領解説より)













R 5年度 3年生25名 | 📥



R 6年度 3年生14名

来年度もイベント やりますか?

やりたいです!(生徒達)

R6「つなげる」地域学校運営協議会で成果発表

地域:ぜひ、来年もイベ ントをやってほしい! (多数)

来年度は人数も減 りますので、同じ 形ではできないと 思います。

地域:各地域自主組織で 協力しますよ。 掛合の高校生とのコラボ は?

今年も雲南スペシャルチャレンジに応募!R6 企画例(生徒作品)

木材からつくる

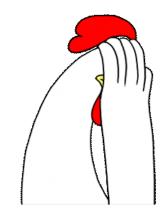
豊かな暮らし



〈掛合の環境の課題〉

| 生徒作成スライド

- I荒廃森林の増加
- 2災害が起きた時の被害が大きい
- 3害虫発生リスクの増加
- 4野生動物たちが町のほうへ降りてきている
- 5竹林の拡大
- 6耕作放棄地の増加



荒廃森林から得た間伐材を…

生徒作成スライド

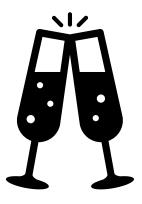
- ×廃棄する
- →費用がかかり、環境にも悪い。
- ○有効活用する
- →効率がよく

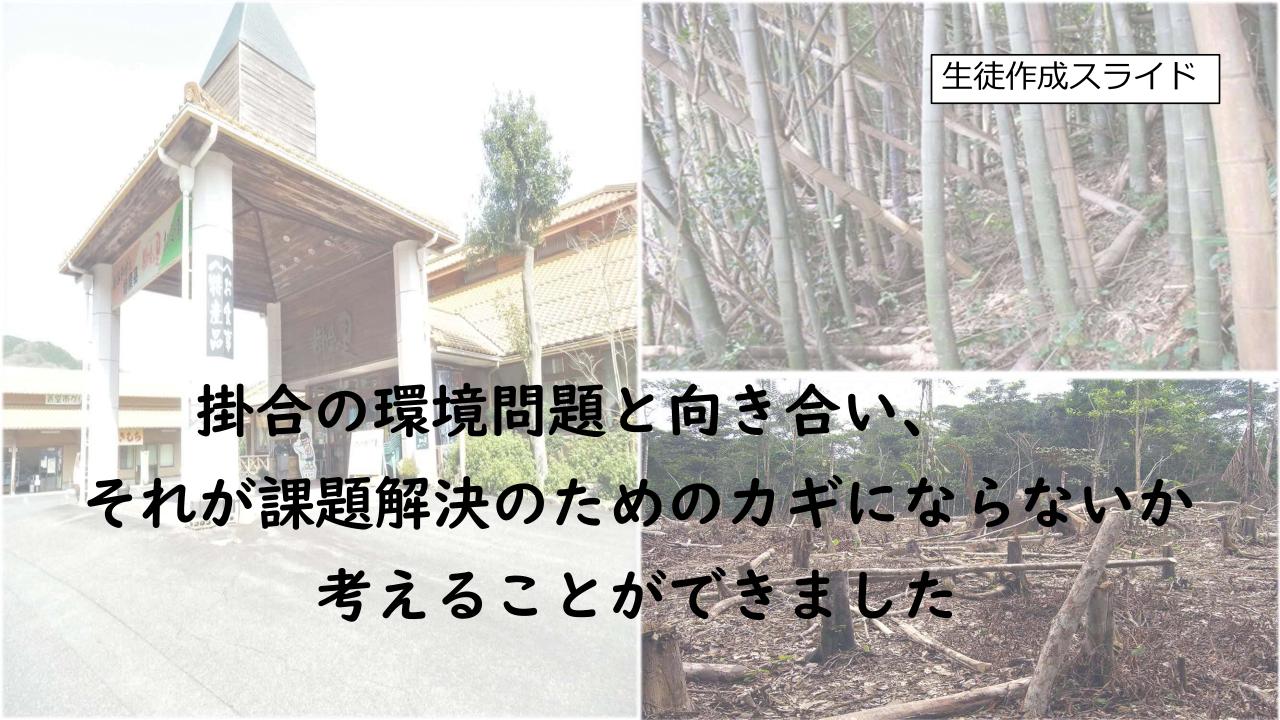
町の人々の生活を豊かにすることができる



木材を使ったDIYイベント







これから先、掛合がどうなるかは分かりませんが 掛合町が持続可能な町であり続けるために 住み続けていける町であるために 探究活動を進めていきます

イベントへ向けて準備中・・・大人の方の協力をいただきながら









【掛合中学校3年生企画】

掛合町おこしイベント 出店者募集

私たちと!

令和6年度も

町おこしイベ

ント準備中!

実施に向け、

つながる 掛合の輪!! ~地元に伝える"だんだんね"!!~

<開催の経緯>

私たちは、雲南市立掛合中学校の3年生です。

私たちは、総合的な学習の時間をとおして『掛合町を興(おこ)す』ことをテーマに探究活動を行っています。

1年時には、掛合町や掛合町外について調べたり、実際に働いておられる方々から話を伺ったりと探究活動を 行いました。また、雲南市やお隣の出雲市の観光・歴史・文化、産業、福祉、環境の分野についてフィールドワーク を行い、まとめたことを発表しました。

2年時では、県内外のSDGsの取り組みについて学習しました。そして、修学旅行では掛合町と似たような環境 の中で持続可能な町をつくるために取り組みをしている地域に出向き、地域を発展させるためにどんなことをして いるのか実際に目で見て学びました。そして、学んだことや自分たちの考えを、保護者の方や学校関係者に向けて

3年生では、学んだことの集大成として、町おこしイベントを企画しています。私たちと一緒に、掛合町を盛り上げ てくださる方がおられましたら、出店していただけると嬉しいです。

みなさまのご協力をよろしくお願いします。

<対象>

- ○雲南市內外
- ○お店の業種は問いません!



(雑貨・食品・地域の野菜・特産品など)

日時:9月21日(土)

会場:掛合交流センタ

10:00~15:00





7月4日(木)までに応募用紙に記入の上,メー

所在 :雲南市立掛合中学校2136-1

: (0854)62-0059 TEL

メール : kakeya-chu@unnan.ed.jp

雲南市立掛合中学校 3年生

もしよろしければ お越しください!

ルもしくは**FAX**でご連絡をお願いします。 出店の可否を, 7月11日(木)までにご連絡させていただきます。 雲南市掛合総合セ たくさんの方に出店していただけることをお待ち 会場 しております。 ※詳細は別紙をご覧ください。

「つながる掛合の 輪!! ~地元に伝える" だんだんね"~

9/21 Sat. 10:00~15:00

掛合交流センター

中学生の販売

特製すだちジュース 木工製品 藍染め製品

etc.

展示

1年生コラボ クラフトテープ

ステージ イベント

さつきコーラス 掛合賑やかし隊 三刀屋高校 ダンス部 掛合太鼓保存会 etc.

~地元に伝える

"FERTERIO"!~

スタンプラリ

限定30個! プレゼントあります!

> イベントの 詳しい情報は 355!

地域の方の出店

掛合そば打ち同好会 掛合分校 (eスポーツなど) クレープアスカ









会場MAPはこちらから!

所在:雲南市掛合町掛合2136-1 TEL: 0854 (62) 0059

雲南市掛合中学校3年生一同

etc.

チラシも だんだん形 になってき ました!!

R6.7.29 地域学校運営協議会で自分たちの取組をPRしてきました!

テーマ:掛合中学校の地域課題探究学習「町おこしイベント」を語ろう

大人としての役割や 町全体としての方向 性について考えよう





2 年



各学校においては、地域の人的・物的資源を活用するなどして 実社会・実生活と生徒が関わることを通じ、変化の激しい社会 を生きるために必要な資質・能力を育むことが求められている。 総合的な学習の時間は、生徒が実社会・実生活に向き合い関 わり合うことを通じて、自らの人生を切り拓いていくために必 要な資質・能力を育成し、人生や社会をよりよく変えていくこ とに向かう他の教科等にはない特質を有する。

校長は、その教育的意義や教育課程における位置付けなどを 踏まえながら、自分の学校のビジョンを全教職員に説明すると ともに、その実践意欲を高め、実施に向けて校内組織を整えて いかなければならない。

校長の役割

そして,全教職員が互いに連携を密にして,全体計画及び年間 指導計画等を作成し,実施していく。さらに,教師が互いに知恵を出し合ったり,実践上の悩みや課題について気軽に相談し合ったりできる体制づくりや雰囲気づくりも,校長をはじめとする管理職の務めである。

加えて、探究的な学習の広がりや深まりを促すために、校外の様々な人や施設、団体等からの支援が欠かせない。また、家庭の理解と協力も必要である。「社会に開かれた教育課程」の理念の下、校長はリーダーシップを発揮し、自分の学校の目標や内容、実施状況について発表する場と機会を定期的に設けたり、積極的に外部に情報発信したりするなどして、広く理解と協力を求めることが大切である。

また、地域との連携に当たっては、コミュニティ・スクールの枠組みの積極的な活用や、地域学校協働本部との連携を図ることが望まれるとともに、学習に必要な施設・設備、予算面については、教育委員会等からの支援が欠かせないことは言うまでもない。

2つのコンセプト

持続可能な社会の 創り手の育成

- 将来の予測が困難な時代に、未来に向けて自らが社会の創り手となり、持続可能な 社会を維持・発展させていく人材を育てる
- ●主体性、リーダーシップ、創造力、課題 設定・解決能力、論理的思考力、表現力、 チームワークなどを備えた人材の育成

日本社会に根差した ウェルビーイングの向上

- 多様な個人それぞれが幸せや生きがいを 感じるとともに、地域や社会が幸せや豊か さを感じられるものとなるよう、教育を通じ てウェルビーイングを向上
- 幸福感、学校や地域でのつながり、協働性、 利他性、多様性への理解、社会貢献意識、 自己肯定感、自己実現等を調和的・一体 的に育む

教育とウェルビーイング

日本社会に根差した ウェルビーイングの向上

教育に関連する ウェルビーイング の要素 自己肯定感

心身の健康

幸福感 •現在と将来

協働性

社会貢献 意識

学校や地域 でのつながり

自己実現

•達成感

・キャリア意識等

安全安心な 環境 多様性への 理解

・自分と周りの他者

利他性

サポートを 受けられる環境

教育活動全体を通じたウェルビーイングの向上

各要素を育む教育活動の例

個別最適な学びと 協働的な学びの一体的充実

- -子供たちの多様な状況に応じた 学習者主体の学び、多様な他者と 協働した学び
- ーきめ細やかな指導を通じた 確かな学力の育成

多様な教育ニーズへの対応と 社会的包摂による共生社会の 実現に向けた学び・生徒指導

-特別支援教育、 いじめ・不登校対応 等



地域や家庭で共に学び合う 環境整備

- ーコミュニティ・スクールと地域学校 協働活動の一体的推進 ●
- ー社会教育を通じた 地域コミュニティ形成

キャリア教育・職業教育、

課題解決型学習

- -社会的・職業的自立に 向けたキャリア発達
- -地域や社会の 課題解決型学習



豊かな心・健やかな体の育成、安全・安心

- 道徳教育、体験活動、 学校保健の推進
- 学校施設の整備、学校安全の推進



グローバル社会における

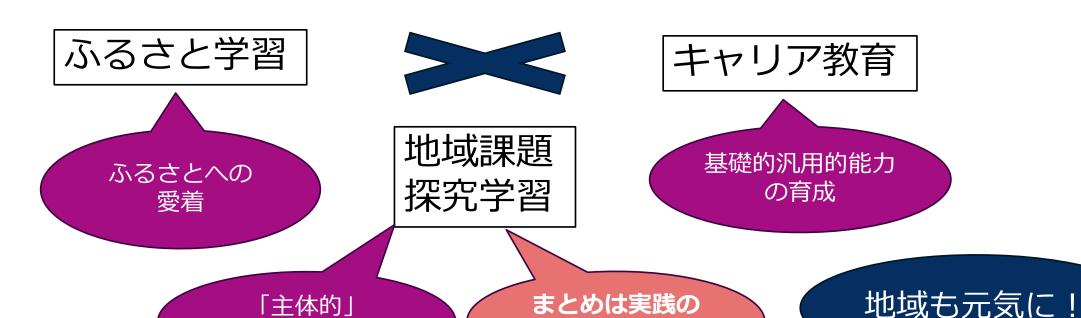
国際交流活動

- 一海外留学推進、外国人留学生受入れ
- 一地域社会の国際化、多文化共生



OECD(経済協力開発機構)ラーニング・コンパス(学びの羅針盤)2030 より

教育の目的は、 個人のウェルビーイングと 集団(社会)のウェルビーイングの 2つを実現することである



「他者と協働」

形で!!

